

先人の熱い思いを受け継いで

山形県米沢市立 三沢東部小学校

岩瀬 晃 菊地晴希 小林 遥 栗野ひおり
遠藤未来 鈴木愛美 鈴木佑嘉子

学校紹介

三沢東部小学校は、山形県南部の米沢市にあります。校名の通り三つの沢と緑豊かな山々に囲まれています。

全校児童は47名と小さな学校ですが、学校林の活動はもちろん田んぼアートやほたる祭り、山野草展など地域の方々と共に自然に親しむ活動に取り組んでいます。

学校林は三つあり、百年も前から私達の大先輩が守り育ててきました。しかし、いろいろな事情でしばらく整備がされず、二年前からまた少しずつ私達の手で整備を再開しました。



これまでの活動

昨年度は、新体育館に使われる杉の木の伐採を見学したり、学校林内でなめこの栽培をする為に菌打ちをしたり、間伐材を使った巣箱作りなどを行いました。学習発表会では、5・6年生が学校林をテーマに創作劇にチャレンジしました。自分の祖父母や地域の方から聞いた話をまとめ、オリジナルのストーリーを作り演じました。

今年度は、伐採された杉の製材に電熱ペンで記名をし腰板を作ったり学校林の整備を行ったりしました。整備作業は県・市・地域の方々のご協力で、上学年は下草刈り・下学年は歩道のチップ敷きに取り組み、最後に全校生が「ぼくの木・わたしの木」を決めてそこへ「七夕の願い事短冊」を飾りました。



これからの計画

- ①看板作り
 - ・「美し森」にける「三沢東部小学校」という看板を製作する。
- ②なめこの収穫
 - ・昨年秋に菌を打ったなめこを収穫し、給食に出していただく。
- ③その後の「ぼくの木・わたしの木」観察
- ④間伐材での遊具作り
 - ・アイディアのアンケートをとり、PTAの方々のご協力で作製を進める。
- ⑤三つ目の学校林の整備

先人の熱い思いを受け継いで

山形県 米沢市立三沢東部小学校

岩瀬 晃 菊地 晴希 小林 遥
栗野 ひおり 遠藤 未来
鈴木 愛美 鈴木 佑嘉子



美し森で

3カ所もある学校林で

○チップしき

学校林への行き来がしやすいうように低学年が一生懸命にしきました。



間伐（かんばつ）をする様子をみんなで見学しました。倒れるとき、ものすごい音でした。↓

○下草刈り



杉の木がよく育つように下草刈りをがんばりました。



○ぼくの木・わたしの木

○間伐材で新体育館の腰板、巣箱、遊具、なめこ菌打ち

学校林探検をしよう

山梨県甲府市立 相川小学校

6年 小谷祐希・山村晟己

学校紹介

甲府市立相川小学校は甲府市の北部、甲府駅から来るまで10分ほどのところにある学校です。たくさんの自然に囲まれ、近くには「風林火山」で有名な武田信玄の屋敷だった武田神社の他、武田氏に由来のある遺跡もたくさんあります。全校児童は422名で、音楽が盛んな学校です。毎年秋には音楽集会が開かれ、保護者だけでなく地域の方にもたくさん来ていただき、各学年の合唱や合奏の発表をしています。来年度130周年を迎える歴史ある相川小は、地域との連携を大切に考えています。



これまでの活動

ほくたちの学校林は、相川小から歩いて30分ほどのところにあります。「遊々の森」の一部を学校林として活用させていただいて、広さは約2.4haあります。県や市の林務関係の方やオイスカの方にいろいろな面で協力していただいています。

学校林では、5年生が中心になり総合の学習の時間を使い、基地づくりやネイチャーゲーム、間伐体験といった活動をしています。学校林には間伐した木や竹などがたくさんあり、でこぼこしているところも多いので基地づくりにはぴったりです。6人ぐらいのグループになり思い思いの基地づくりを楽しんでいます。ただ楽しむだけではなく、ネイチャーゲームや間伐体験を通して、自然の大切さ、森林の大切さを学んでいます。

今後の夢、希望、活動計画など

学校林は学校から少し離れたところにあるので、なかなか活動する時間がとれないのですが、学校林に行かなければ楽しめないこと学べないことがたくさんあります。ほくたちは学校林活動が大好きです。これからも、学校林活動を続け、自然に親しみ、自然を楽しみ、自然を大切にしたいという心を育てていきたいと思っています。

学校林探検をしよう

山梨県甲府市立相川小学校

発表者 6年 小谷祐希, 山村晟己

甲府市立相川小学校は、甲府駅の北、車で約5分のところにあります。地域には「風林火山」で有名な武田信玄のお屋敷だった武田神社をはじめ、武田信玄に由来のあるお寺や神社がたくさんあります。

☆相川小の特徴

◎活発な児童会活動 スローガン「つなげよう！広げよう！相川パワー」
4つの柱…「やさしさパワー」「ここにこパワー」「びかびかパワー」「協力パワー」
あいさつがあふれ、全校のみんなが一生懸命に活動できる学校、相川小のよさを周りにも広げられる学校にしようと児童会を中心にがんばって活動しています。

☆学校林活動について

◎基地作り



各班（6人程度）で自由に場所を探し、学校林にある丸太や竹などを利用して基地を作ります。木を組み合わせて屋根を作ったり、丸太を利用してすにしたり、ロープを使って遊具を作ったりして楽しみました。難しいことは手伝いに来てくださっている方に手伝ってもらいました。とても楽しい活動でした。



◎ネイチャーゲーム



安藤さんという講師に来ていただき、ネイチャーゲームを楽しみました。森にあるいろいろなもの探しをしたり、木登りや目かくし歩きなど、森での楽しみ方を教えてもらいました。

植物の種をまねして作ったものを、木の上から落としました。風に乗せ、種を遠くまで飛ばす植物の知恵です！



◎間伐体験



森の木々が酸素を生み出してくれたり、土砂崩れを防いでくれたり、水をたくわえてくれたりする大切な働きをもっていることを教えてもらいました。また、そんな森を守るために間伐が大切なことなんだということも学ぶことができました。

◎いろいろな物作り



間伐材を利用し、相川小ではいろいろなものを作っています。昨年、ほくたちは間伐材でプランターカバーを作りました。学校の玄関に飾ってあります。前の5年生は、ベンチを作りました。コモンスペースや玄関ホールにおいてあり、みんなが自由に利用しています。学校林で拾ってきた枝や松ぼっくり、つるを利用して、壁飾りも作りました。個性的な作品がたくさんできました。

